

第9回みえ県民意識調査

《集計結果 報告書》

令和2年 5 月

三重県戦略企画部

目次

I 調査の概要	1
1. 調査の目的	1
2. 調査の概要	1
3. 調査の内容	1
4. 回収結果	1
5. 報告書の見方	2
6. 回答者の属性	3
II 集計結果	5
1. 幸福感	5
2. 地域や社会の状況についての実感	13
3. 行動計画に関すること	47
4. SDGs、Society 5.0 に関すること	69
5. 健康づくりに関すること	79
6. ご家庭に関すること	89
III その他	99

I 調査の概要

1. 調査の目的

県では、「みえ県民カビジョン」において「県民力でめざす『幸福実感日本一』の三重」を基本理念として掲げており、県民の皆さんの「幸福実感」を把握し、県政運営に活用するため、「みえ県民意識調査」を毎年実施しています。第9回調査の概要は以下のとおりです。

2. 調査の概要

- (1) 調査地域 三重県全域
- (2) 調査対象 県内居住の18歳以上の者
- (3) 標本数 10,000人
- (4) 抽出方法 各市町の選挙人名簿を使用した等間隔無作為抽出法によります。標本数は各市町の選挙人名簿登録者数の比率によって割り当てました。
- (5) 調査方法 郵送による発送・回収
- (6) 調査期間 令和2年1月～令和2年3月
- (7) 調査主体 三重県戦略企画部企画課
- (8) 調査委託機関 株式会社百五総合研究所

3. 調査の内容

下記の6つの調査項目により構成しています。

- (1) 幸福感
- (2) 地域や社会の状況についての実感
- (3) 行動計画に関すること
- (4) SDGs、Society 5.0に関すること
- (5) 健康づくりに関すること
- (6) ご家族に関すること
- (7) 自由意見 (質問総数 47問)

4. 回収結果

- (1) 標本数 10,000人
- (2) 実回収総数 4,754人 (回収率 47.5%)
- (3) 有効回答数 4,751人 (有効回答率 47.5%)
- (4) 無効回答数 3人

図表 1-4-1 有効回答率の推移

	調査時期	有効回答率		調査時期	有効回答率
第9回(今回)	令和2年1～3月	47.5%	第4回	平成27年1～2月	54.4%
第8回(前回)	平成31年1～2月	50.4%	第3回	平成26年1～2月	54.6%
第7回	平成30年1～2月	52.7%	第2回	平成25年1～2月	54.3%
第6回	平成29年1～2月	53.2%	第1回	平成24年1～2月	57.1%
第5回	平成27年11～12月	52.4%			

調査地域区分と地域別標本数、ならびに有効回答数は次表のとおりです。

図表 1-4-2 調査地域区分と地域別標本数

居住地域	市町	標本数	有効回答数	有効回答率 (%)	構成比 (%)
北勢地域	四日市市、桑名市、鈴鹿市、 亀山市、いなべ市、木曾岬町、 東員町、菰野町、朝日町、 川越町	4,594	2,130	46.4	44.8
伊賀地域	名張市、伊賀市	936	459	49.0	9.7
中南勢地域	津市、松阪市、多気町、明和町、 大台町	2,693	1,322	49.1	27.8
伊勢志摩地域	伊勢市、鳥羽市、志摩市、 玉城町、度会町、大紀町、 南伊勢町	1,371	623	45.4	13.1
東紀州地域	尾鷲市、熊野市、紀北町、 御浜町、紀宝町	406	173	42.6	3.6
不明	—	—	44	—	0.9
合計		10,000	4,751	47.5	100.0

5. 報告書の見方

- (1) 報告書中の「n」は、その設問におけるサンプル数(=有効回答数)を表しています。
- (2) 割合は全て百分率で表し、小数第二位を四捨五入しているため、割合の合計が100%にならない場合があります。
- (3) 複数回答の質問の割合は、サンプル数(n)に占める各回答数の割合となっており、各回答の割合の合計は通常100%を超えます。
- (4) 図表の見出しや回答の選択肢の表現は、紙幅の都合上、趣旨が変わらない程度に簡略化して記載している場合があります。
- (5) 紙幅の都合上、図表に回答割合の低い数値を表示していない場合があります。
- (6) 属性項目間の比較で大きな差が見られないものや前回調査から大きな変化が見られないものについては、記述を省略しています。
- (7) サンプル数(n)が50未満の属性項目、世帯構成の「その他」及び世帯の年間収入の「わからない」の3つの属性項目については、原則として記述を省略しています。

6. 回答者の属性

- (1) 集計する際の基本的な属性は、地域、性別、年齢、主な職業、配偶関係、世帯類型、世帯収入の7つとしています。
- (2) 回答者属性の構成比について、前回調査との差における主な特徴は次のとおりです。
- (3) 地域別では、「伊賀」、「中南勢」、「伊勢志摩」、「東紀州」の割合が前回調査より高く、「北勢」が低くなっています。
- 性別では、「女性」の割合が前回調査より高く、「男性」が低くなっています。
 - 年齢別では、「18歳から20歳代」、「30歳代」、「40歳代」の割合が前回調査より高く、「50歳代」、「60歳代」、「70歳以上」の割合が低くなっています。
 - 主な職業別では、「正規職員」、「パート・バイト・派遣」、「その他の職業」、「学生」、「専業主婦・主夫」の割合が前回調査より高く、「農林水産業」、「自営業、自由業」、「無職」が低くなっています。
 - 配偶関係別では、「未婚」の割合が前回調査より高く、「有配偶」、「死別・離別」が低くなっています。
 - 世帯類型別では、「二世帯世帯」、「三世帯世帯」の割合が前回調査より高く、「単身世帯」、「一世帯世帯」、「その他世帯」が低くなっています。
 - 世帯収入別では、「400万円以上800万円未満」の割合が前回調査より高く、「400万円未満」、「800万円以上」が前回調査より低くなっています。

図表 1-6-1 回答者の属性

属性	属性項目	件数	構成比(%)		(前回差)
			今回	前回	
地域	北勢	2,130	44.8	47.2	(-2.4)
	伊賀	459	9.7	8.4	(1.3)
	中南勢	1,322	27.8	26.7	(1.1)
	伊勢志摩	623	13.1	12.8	(0.3)
	東紀州	173	3.6	3.4	(0.2)
	不明	44	0.9	1.5	(-0.6)
性別	男性	1,979	41.7	55.0	(-13.3)
	女性	2,659	56.0	43.6	(12.4)
	その他・不明	113	2.4	1.4	(1.0)
年齢	18歳から20歳代	327	6.9	2.1	(4.8)
	30歳代	455	9.6	7.0	(2.6)
	40歳代	684	14.4	12.9	(1.5)
	50歳代	766	16.1	18.3	(-2.2)
	60歳代	907	19.1	25.3	(-6.2)
	70歳以上	1,503	31.6	32.8	(-1.2)
	不明	109	2.3	1.6	(0.7)
主な職業	農林水産業	116	2.4	2.5	(-0.1)
	自営業・自由業	345	7.3	12.7	(-5.4)
	正規職員	1,175	24.7	24.3	(0.4)
	パート・バイト・派遣	926	19.5	15.0	(4.5)
	その他の職業	218	4.6	4.5	(0.1)
	学生	98	2.1	0.4	(1.7)
	専業主婦・主夫	618	13.0	10.6	(2.4)
	無職	1,141	24.0	28.3	(-4.3)
	不明	114	2.4	1.7	(0.7)
配偶関係	未婚	625	13.2	8.9	(4.3)
	有配偶	3,282	69.1	72.1	(-3.0)
	離別・死別	625	13.2	15.6	(-2.4)
	不明	219	4.6	3.3	(1.3)
世帯類型	単身世帯	525	11.1	13.2	(-2.1)
	一世帯世帯	1,499	31.6	34.5	(-2.9)
	二世帯世帯	2,048	43.1	40.0	(3.1)
	三世帯世帯	505	10.6	9.0	(1.6)
	その他世帯	60	1.3	1.7	(-0.4)
	不明	114	2.4	1.6	(0.8)
世帯収入	100万円未満	224	4.7	4.7	(0.0)
	～200万円未満	486	10.2	11.5	(-1.3)
	～300万円未満	748	15.7	16.2	(-0.5)
	～400万円未満	612	12.9	13.6	(-0.7)
	～500万円未満	523	11.0	10.2	(0.8)
	～600万円未満	471	9.9	8.6	(1.3)
	～800万円未満	555	11.7	11.1	(0.6)
	～1,000万円未満	354	7.5	7.9	(-0.4)
	1,000万円以上	315	6.6	8.3	(-1.7)
	わからない	355	7.5	4.8	(2.7)
	不明	108	2.3	3.0	(-0.7)
有効回答数		4,751	100.0	100.0	

